

平成26年度事業報告

当財団は平成25年3月25日に東京都知事の認定を受け、平成25年4月1日付で公益財団法人として新たなスタートを切り、2年が経過しました。

ここに平成26年度の事業活動を報告します。

今期も最終的には引き続き金融市場の好転等により、運用収益は前年同等の32百万円が得られ、金融資産の評価益は大幅に増加し、財務構造は大幅に改善されました。

I. 公益目的事業

より良い社会の建設に資することを目的に、前途有望な学生・生徒に対する奨学金の給与並びに社会福祉及び芸術文化の分野における助成を行いました。

1. 育英事業への助成

【助成内容】

(1) 学術優秀で修学困難な学生、生徒に対する奨学金の給与を行いました。

60名 総額 14,030,000円

対象	①大学生	年額	36万円/人
	②短大生(専門学校含む)	年額	24万円/人
	③高等学校生(高専含む)	年額	18万円/人又は9万円/人
	④東京日本語教育センター在校生	年額	10万円/人

(2) 理工系大学院生に対する奨学金の給与を行いました。

上智大学	2名
電気通信大学	1名

3名 総額 5,400,000円

対象 本財団が指定する東京都内の大学院の理科学系の博士前期課程(修士課程)又は後期課程(博士課程)の学生等。

年額 180万円/人

(3) 育英事業費助成金 総額 275,000円

2. 社会福祉事業への助成

【助成内容】

(1) 心身障害者・老人及び児童福祉事業等を支援するための助成。

主に東京都福祉保健局、東京都社会福祉協議会・東京ボランティア市民活動センター、東京都知的障害者育成会等より推薦され、申請してきた24の団体・施設や品川区社会福祉協議会(介護用紙おむつ支給事業)等へ助成を行いました。

総額 7,529,000円

対象 障害者(養護・授産施設、体育団体等)、老人(養護施設、老人クラブ等)、児童(保護施設等)、一般社会(福祉推進団体等)等。

(2) 福祉手当 6名 総額 425,000円

3. 伝統芸能事業への助成

【助成内容】

芸術文化に対する助成として、特に能・狂言・邦楽（主として古曲）等の伝統芸能の振興を目的とした事業へ助成・寄付等を行いました。

総額 3,007,600円

II. その他事業

学生論文「昭和池田賞」

第33回学生論文「昭和池田賞」は28編の応募があり、審査の結果、昭和池田賞1編、優秀賞1編、特別努力賞1編が選ばれました。入選者の贈賞式は平成26年7月3日に東京で行いました。

なお、選にもれたそれ以外の適格応募者には努力賞として記念品を贈呈しました。

総額 4,494,996円

昭和池田賞（賞金50万円と当財団規定の奨学金） 1名

山本 敬洋

（ロンドン大学経済政治学院大学院国際関係史学部博士課程3年生）

優 秀 賞（賞金20万円と当財団規定の奨学金） 1名

照井 敬生（東京大学教養学部2年生）

特別努力賞（賞金5万円） 1名

藤野 秦一（マンハイム大学経営学修士課程1年生）

以上